

Why Agile?

～ Whyから始める Agile ～

Agile Japan 2018

2018/7/19 13:00～14:30

担当実行委員： 今村 博明

ファシリテーター： 森 一樹

このセッションの目的

- ✓ 他者との協働を通じて、自分自身のAgileに対する意義や目的を見つめなおしてみましよう
- ✓ 「アジャイルソフトウェア開発宣言」とその背後にある「原則」に改めて触れてその意図を考えてみましよう
- ✓ “Why” を常に意識することの重要性を再確認しましよう

セッション担当 AJ実行委員



今村 博明

Imamura Hiroaki

インフォテック株式会社

金融第3グループ

マネージャ

普段何してる人なの？

- ◆ 客先常駐型SIer企業勤務
- ◆ プロジェクトのマネジメント
- ◆ 開発保守チーム支援

社外活動

- ◆ Agile Japan2018 実行委員長
- ◆ IPA ITスキル標準プラス
アジャイル領域策定WGメンバー
- ◆ 青学ワークショップデザイナー育成プログラム第26期履修終了

ファシリテーター



森 一樹

Mori Kazuki

野村総合研究所 bitLabs

- ・ プロダクトオーナー
- ・ チームファシリテーター

普段何してる人なの？

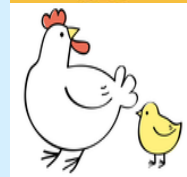
- ◆ 社内外へのアジャイル推進
- ◆ チームファシリテーションの展開



社外活動



プロジェクト
マネージャー保護者会



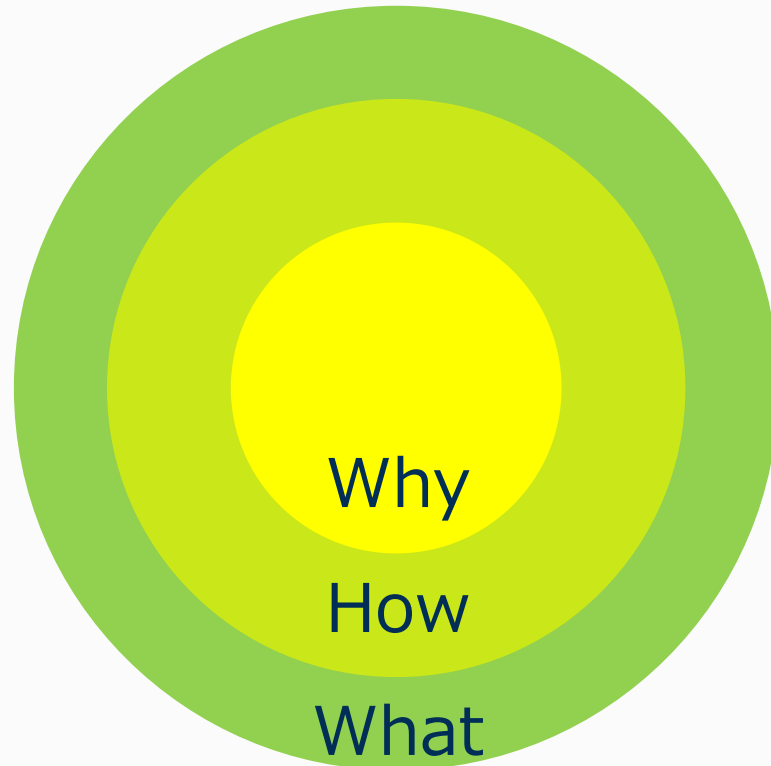
アジャイルひよこクラブ



ふりかえり実践会

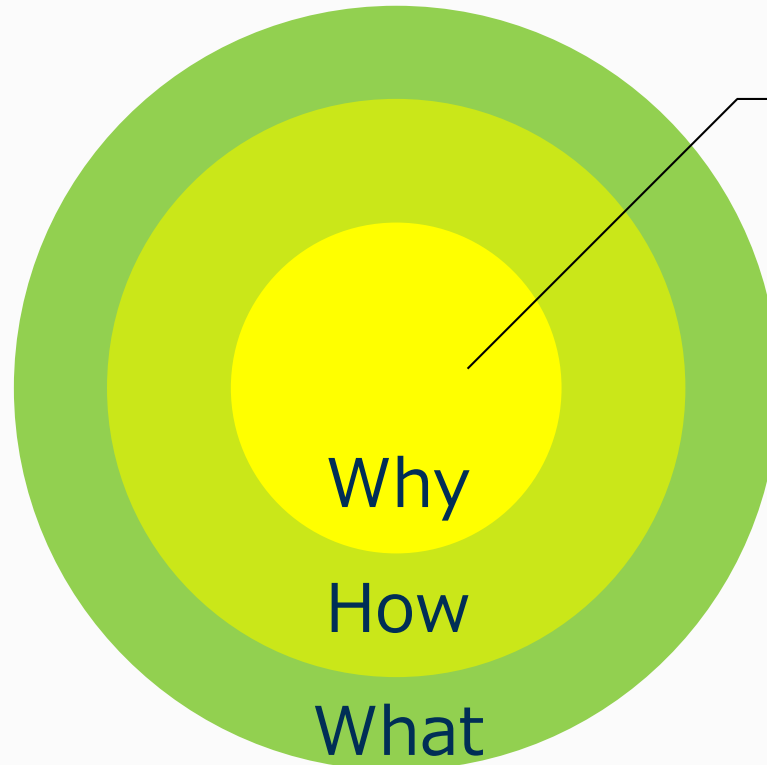
ゴールデンサークルを使っていきます

- スタートアップのアプローチの1つ
- 「なぜ物事をはじめめるのか」「なぜやる必要があるのか」
“**Why**”に立ち戻って考える



ゴールデンサークルを使っていきます

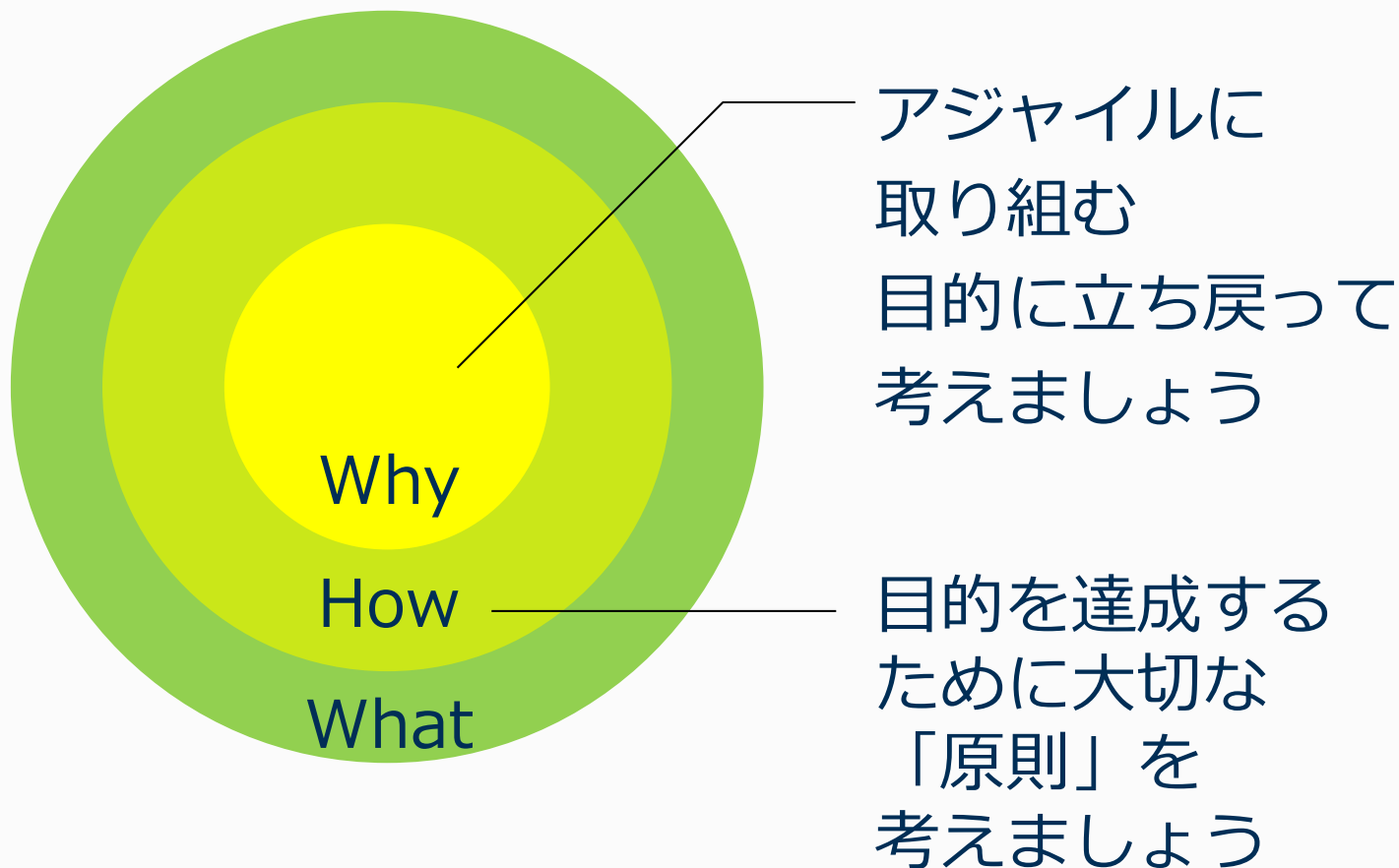
- スタートアップのアプローチの1つ
- なぜ物事をはじめめるのか、なぜ、やる必要があるのか、を「**Why**」に立ち戻って考える



アジャイルに
取り組む
目的に立ち戻って
考えましょう

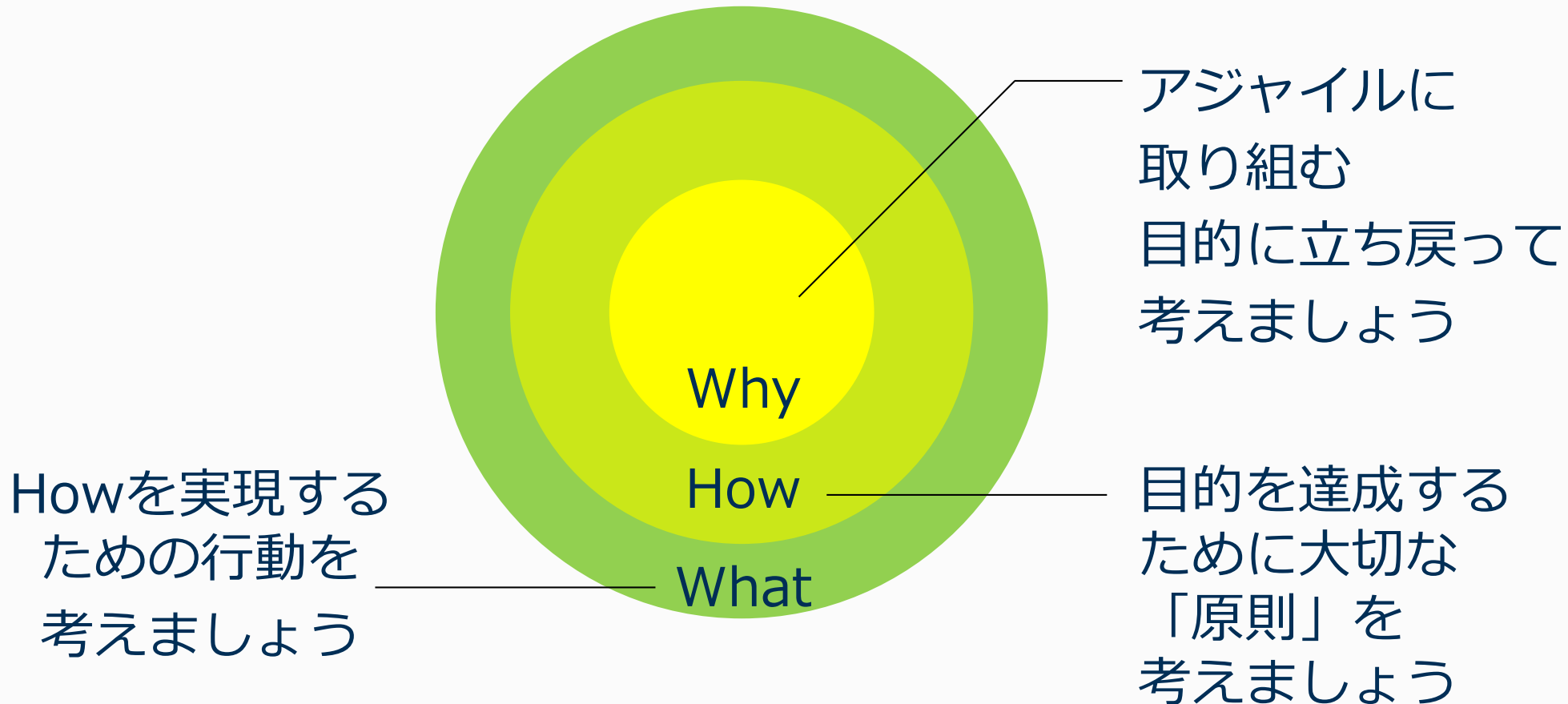
ゴールデンサークルを使っていきます

- スタートアップのアプローチの1つ
- なぜ物事をはじめめるのか、なぜ、やる必要があるのか、を「**Why**」に立ち戻って考える



ゴールデンサークルを使っていきます

- スタートアップのアプローチの1つ
- なぜ物事をはじめめるのか、なぜ、やる必要があるのか、を「**Why**」に立ち戻って考える



ワークショップのすすめかた

Why → How → What の順で考えていきます

10分	わたしのWhy	“わたし” がアジャイルに 取り組む目的 “Why” を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

ワークショップのすすめかた

まずは “Why” を考えましょう

10分	わたしのWhy	“わたし” がアジャイルに 取り組む目的 “Why” を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

円卓のつかいかた

膝の上に乗せてテーブルにします
円卓をくるくる回して書くこともできます



“わたし”の“Why Agile”を描く

アジャイルに取り組む理由を考えてみましょう

お手元のイシューカードにご記入ください

私はアジャイルで

「
解決したい課題
達成したい目標
実現したいもの
」

を（解決／達成／実現）したい

“わたし”の“Why Agile”を描く

アジャイルに取り組む理由を考えてみましょう

お手元のイシューカードにご記入ください

私はアジャイルで

解決したい課題・達成したい目標・実現したいもの

「**迅速に市場からフィードバックを得て、
顧客満足度の高いプロダクトを作りたい**」

を（~~解決／達成／実現~~）したい

※テンプレートから外れてもOKです

“わたし”の“Why Agile”を描く

アジャイルに取り組む理由を考えてみましょう

お手元のイシューカードにご記入ください

私はアジャイルで


「
解決したい課題
達成したい目標
実現したいもの
」

を（解決／達成／実現）したい

5分間で書いてみましょう

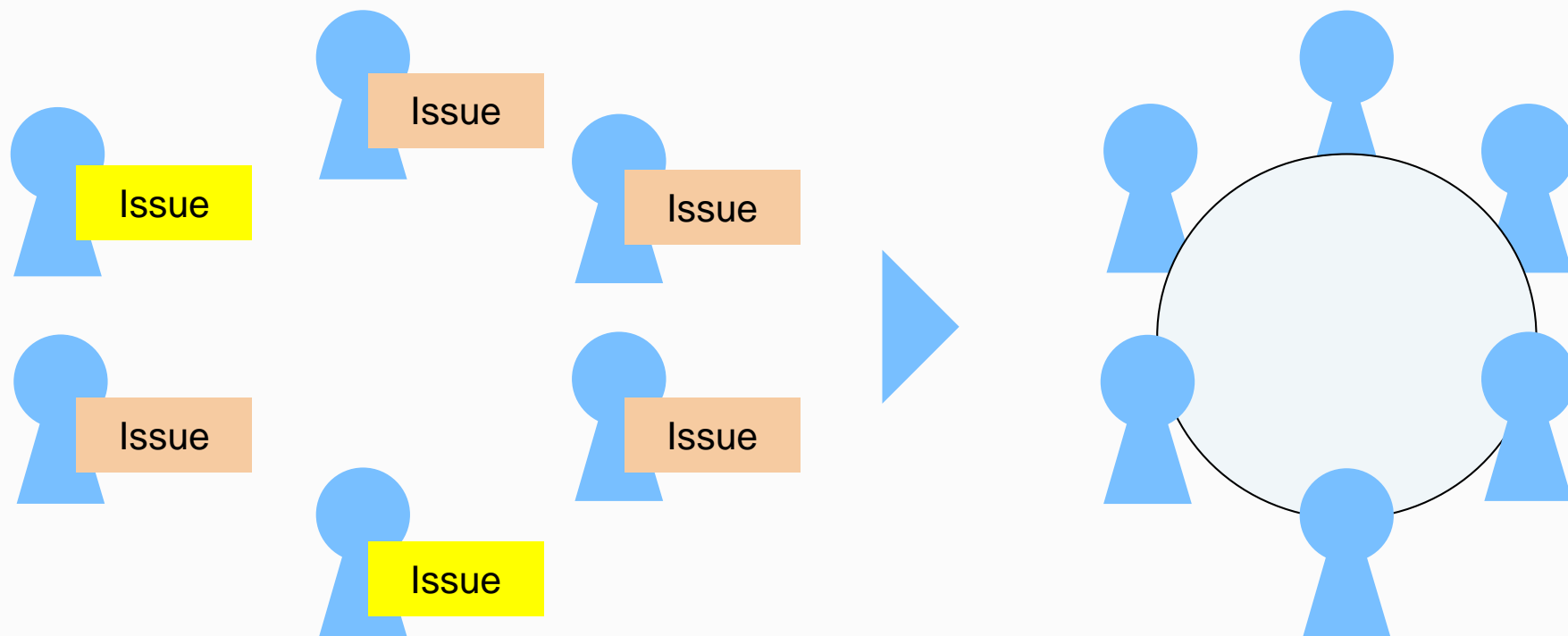
ワークショップのすすめかた

グループを作ります

10分 	わたしのWhy	“わたし”がアジャイルに 取り組む目的“Why”を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

グループ編成

イシューカードを胸にかかげ、
イシューが近い人同士で5-6人のグループを作りましょう
5分間でグループを作り、円卓を使って**着席**してください
アジャイル経験者（黄色）が固まらないようにしましょう



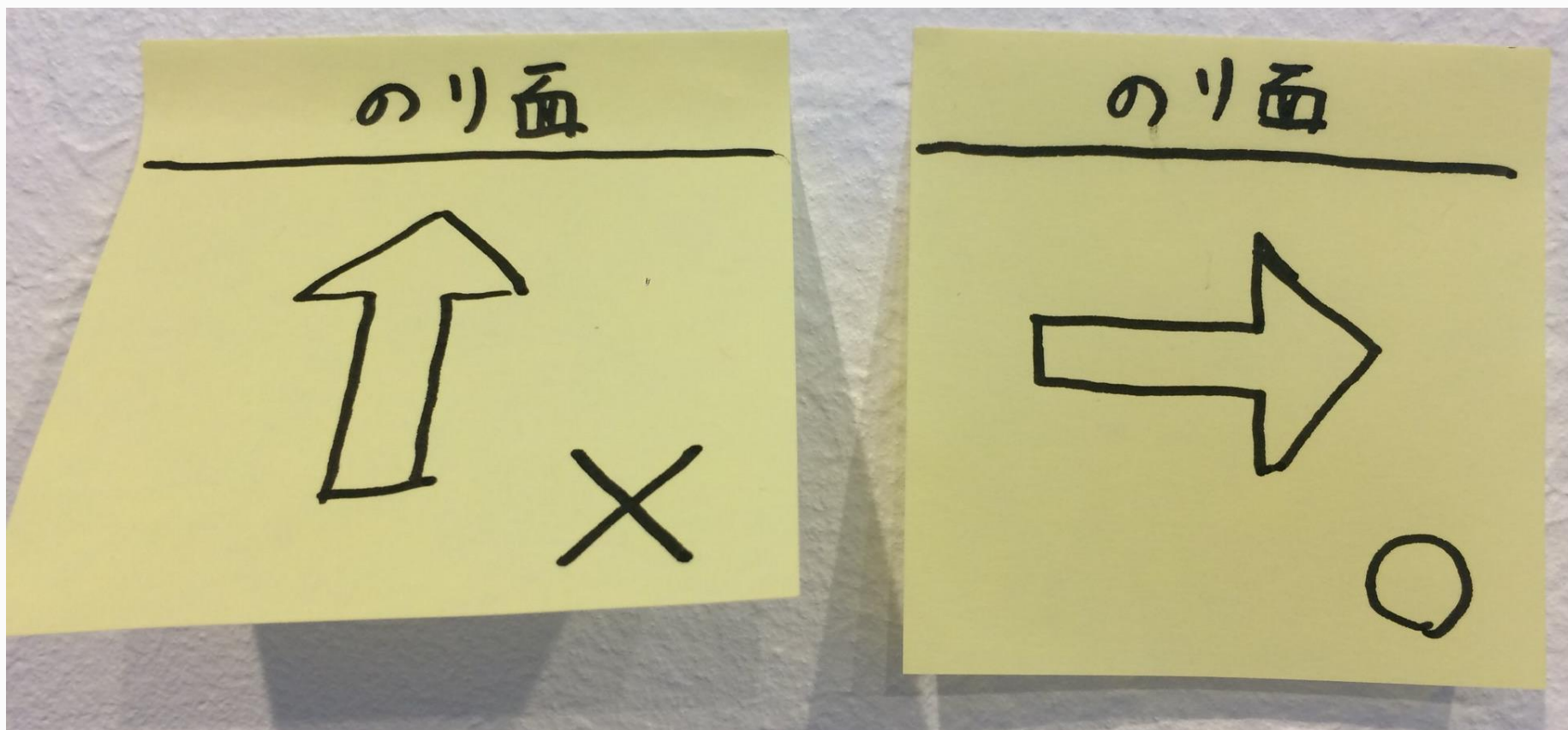
ワークショップのすすめかた

Whyを深めていきましょう

10分 ✓	わたしのWhy	“わたし”がアジャイルに 取り組む目的“Why”を考えよう
5分 ✓	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

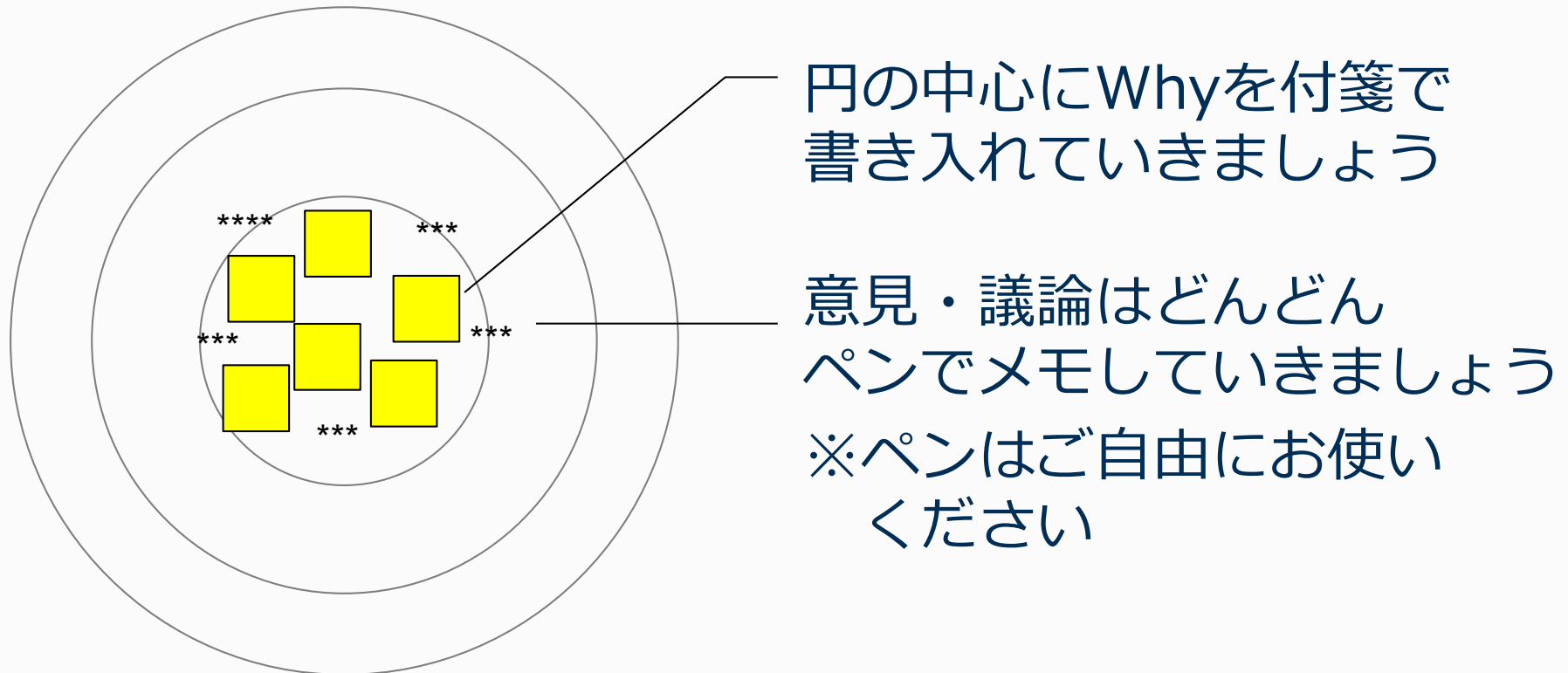
付箋のつかいかた

- ・ 黄・青・赤・青緑の4色の付箋をご利用ください
- ・ 上にめくるのではなく、「横にめくって」剥がすとキレイに貼れます



“みんな”の“Why Agile”

- あなたは何のためにAgileに取り組もうとしていますか？
- **自己紹介をしながら共有しましょう (7分)**

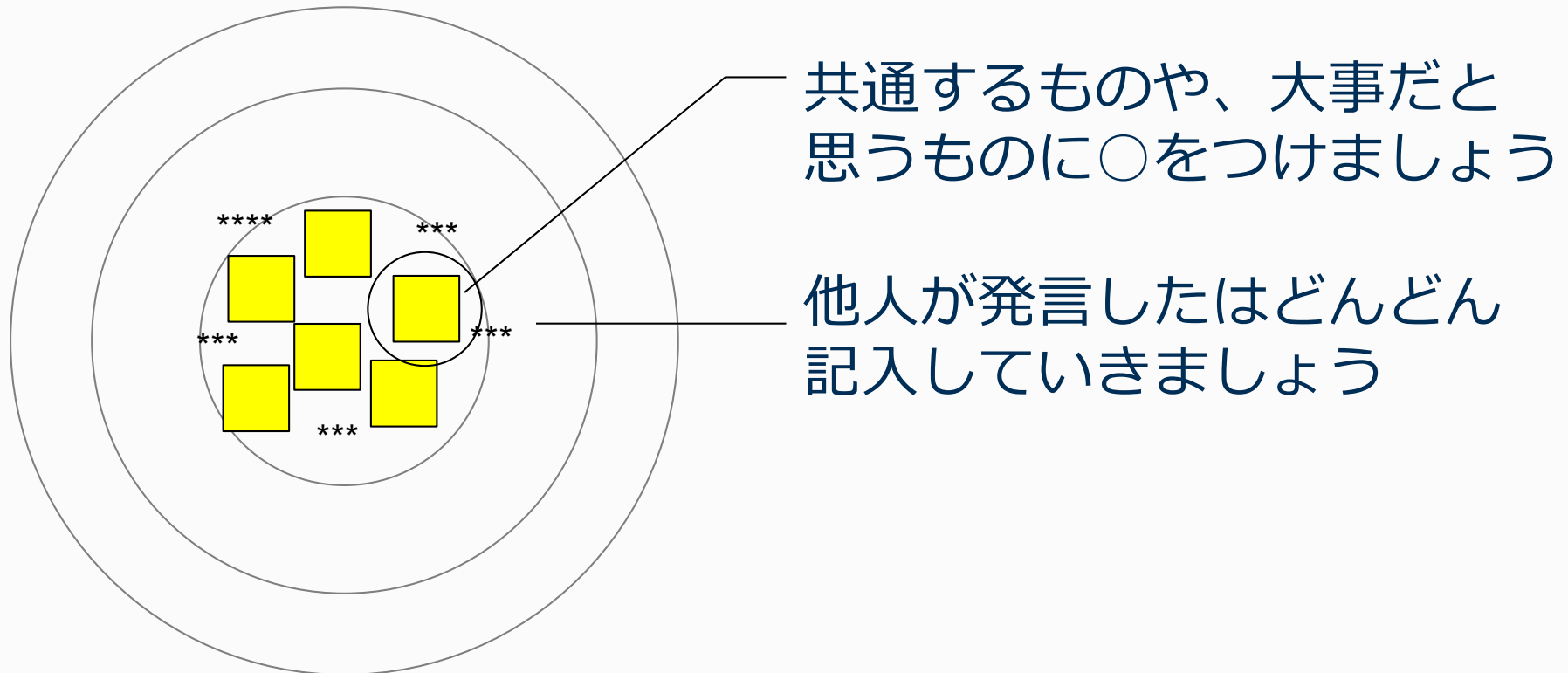


円の中心にWhyを付箋で書き入れていきましょう

意見・議論はどんどん
ペンでメモしていきましょう
※ペンをご自由にお使い
ください

“みんな”の“Why Agile”

- あなたは何のためにAgileに取り組もうとしていますか？
- 自己紹介をしながら共有しましょう（7分）
- **なぜ？をさらに具体化、深めましょう（6分）**



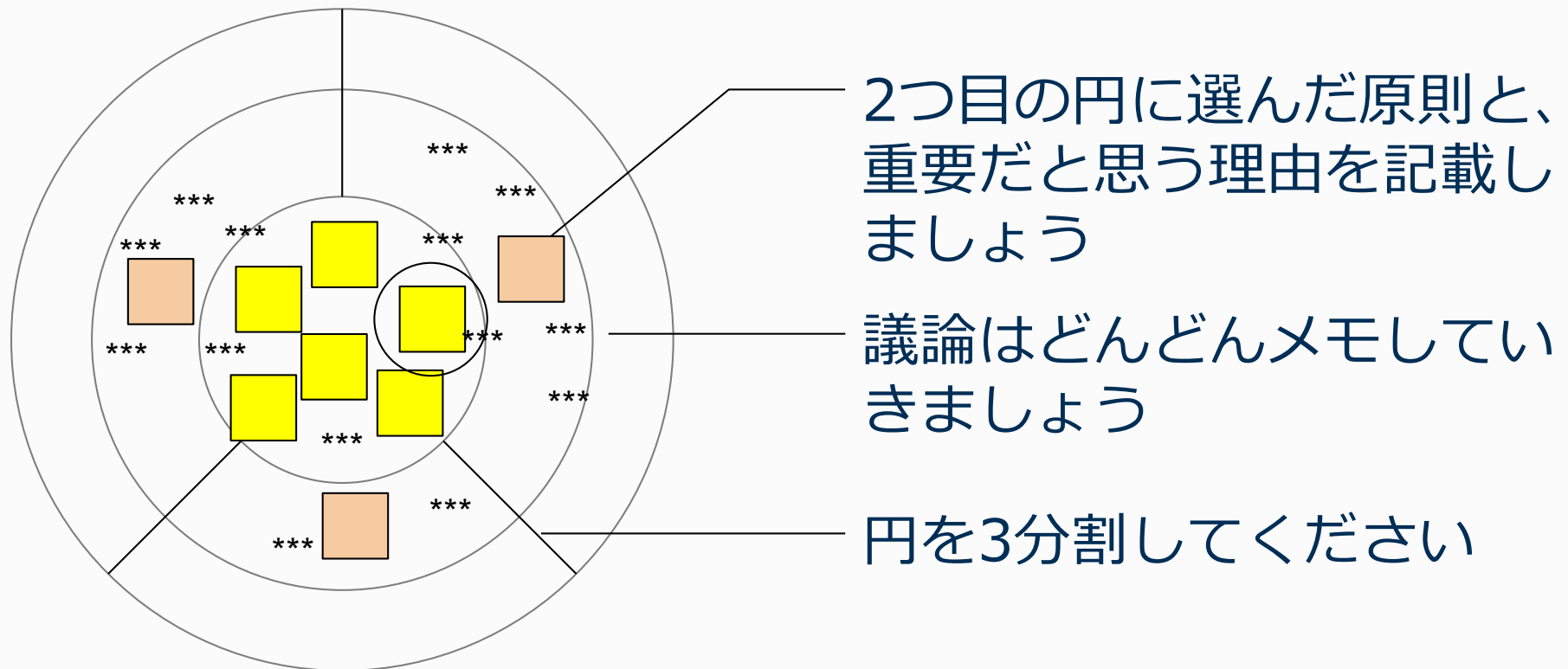
ワークショップのすすめかた

Howを考えましょう

10分	わたしのWhy	“わたし”がアジャイルに取り組む目的“Why”を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

アジャイル宣言の原則 “How”

- 目的を達成するために、特に重要だと思う原則を3つ選びましょう
- なぜ重要だと思うのか？という理由も記載しましょう
- Whyが不適切な場合は修正しましょう



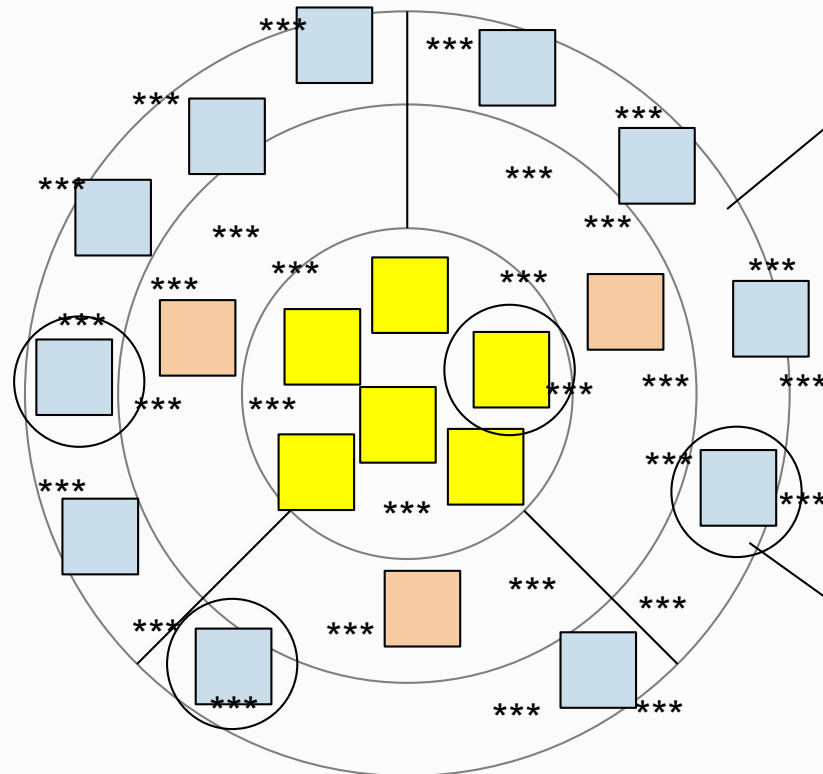
ワークショップのすすめかた

Whatを考えましょう

10分	わたしのWhy	“わたし”がアジャイルに取り組む目的“Why”を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

あなたは“What”なにをしますか？

- “How” を実現するためにどんな「行動」をとりますか？
- 普段やりたくても出来ていない「行動」はなんですか？
- 普段やっている、狙いが分かっていない「行動」はなんですか？



3つ目の円に行動を記載
しましょう

議論はどんどんメモしてい
きましょう

特に大事だと思う行動に
○をつけましょう

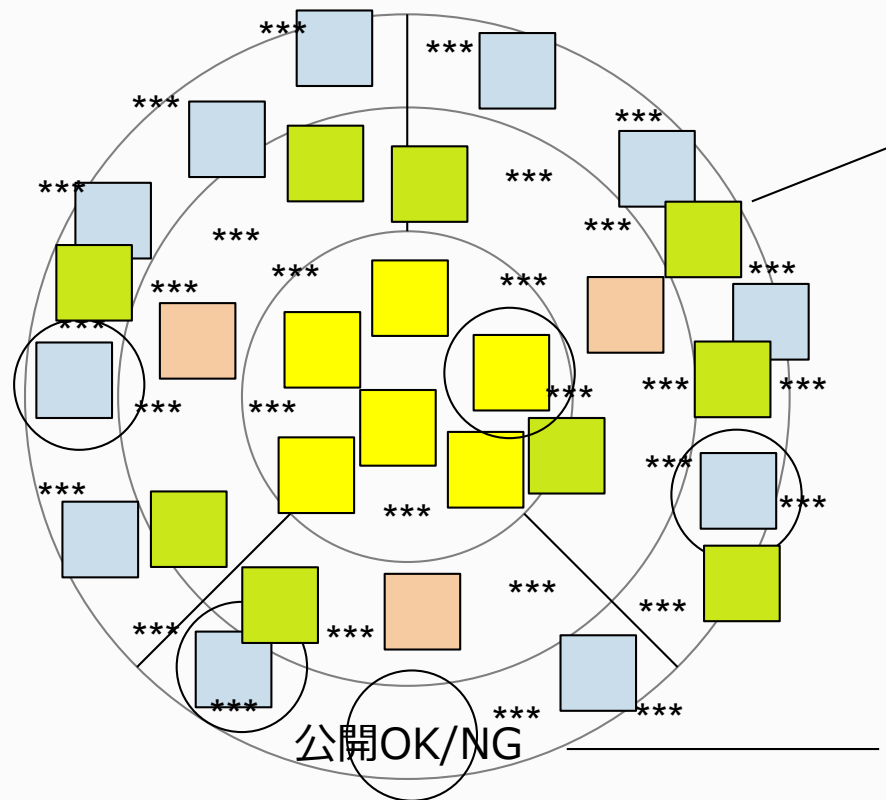
ワークショップのすすめかた

共有しましょう

10分	わたしのWhy	“わたし”がアジャイルに取り組む目的“Why”を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなでも共有しよう

ゴールデンサークルの共有

- このゴールデンサークルをAgile Japan公式Facebookページ/会場内で公開してもよい場合は、公開OKに○をお願いします
- 他のグループのゴールデンサークルのWhy・How・Whatを確認しましょう
- 「**イイネ**」「**わかる**」などなんでもコメントを記載して残してください
- 何か持ち帰れる考え方があれば、付箋にメモしておきましょう



「参考になった」「イイネ」
「気になること」など、
どんどんコメントを
残しましょう

公開OK/NGどちらかに○

みなさまお疲れ様でした

最後にふりかえりをしましょう

10分	わたしのWhy	“わたし”がアジャイルに取り組む目的“Why”を考えよう
5分	グループ編成	目的が似ている人を探そう
20分	Whyの深化	目的を共有して、深掘りしよう
10分	Howの検討	目的を達成するために大事な原則を考えよう
10分	Whatの検討	原則を実現するために必要な行動を考えよう
5分	共有	Why, How, Whatをみんなで共有しよう

ふりかえり

これまでのワークショップをふりかえり、
しっかりと持ち帰りましょう

- 自分の “Why” はどう変わりましたか
- なにか分かった、気付いたことはありますか
- どんなコメントをもらい、どう思いましたか
- 持ち帰りたいものはなんですか
- ここにいない人に伝えたいことはなんですか

ご自身のストーリーカードの裏に
ふりかえりを記載してください

おわりに

- ✓ Agileで提唱されている原則や手法はあくまでも“How”であり、それをベースにして現場で実践していることは“What”です
- ✓ あなた自身の“Why”を常に忘れず、“Why”から始めることを大事にしていきましょう